

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
【発行日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【公開番号】特開 2003-240553 (P2003-240553A)  
【公開日】平成 15 年 8 月 27 日 (2003.8.27)  
【出願番号】特願 2002-41588 (P2002-41588)  
【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 C 17/38

G 0 1 R 33/02

【F I】

G 0 1 C 17/38 F

G 0 1 R 33/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 14 日 (2005.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

磁気検出方向がほぼ直交するように配置された 1 組の磁気検出素子と、

第 1 磁界に対する前記 1 組の磁気検出素子の出力に基づく第 1 の値と、前記第 1 磁界と強さが等しく、且つ磁気方向が直交する第 2 磁界に対する前記 1 組の磁気検出素子の出力に基づく第 2 の値と、を記憶する記憶手段と、

方位計測時に、前記 1 組の磁気検出素子の出力を前記記憶手段に記憶された 2 つの値で補正し、方位角度を算出する方位演算手段と、

を備える電子式方位計。

【請求項 2】

磁気検出方向が異なるように配置された 1 組の磁気検出素子と、

第 1 磁界に対する前記 1 組の磁気検出素子の出力と、前記第 1 磁界とは磁気方向が異なる第 2 磁界に対する前記 1 組の磁気検出素子の出力とに基づく値を記憶する記憶手段と、

方位計測時に、前記 1 組の磁気検出素子の出力を前記記憶手段に記憶された値で補正し、方位角度を算出する方位演算手段と、

を備える電子式方位計。